

クラシノソコアゲ応援団！RENGO キャンペーン “3.24 春闘街頭行動”

## 生活できる“賃金”と“働き方”を！

2018 春闘における地場の闘いがこれから本格化していく中、東地協は3月24日、延べ48名の役員・組合員が参加してエリア内4カ所(高知市瀬戸西町、イオン高知北、のいち駅前、安芸市役所前)で春闘街頭行



動・ポスティングを行った。街頭行動では、地域の市民に対して

「連合は今春闘で“賃金は上がるものということが常識の社会”をめざすことや、労働者の立場にたった働き方を職場・地域を貫いて取り組んでいく」決意を述べながら、「暮らしの底上げ・底支え、格差是正に向けて地域から声をあげていこう」と訴えた。

また、働き方の見直しに関しては「年間総労働時間縮減に向けた36協定の点検」や「すべての労働者の処遇改善につながる“同一価値労働同一賃金”の実現」、「無期転換ルールの履行」を市民に呼びかけた。

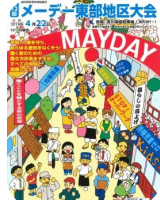
ポスティングでは、30名の行動参加者によって、およそ2100枚のビラとティッシュを街頭行動周辺の住宅街に投げ込んで世論喚起を図った。

### 【第12回メーデー東部地区大会】

日時 2018年4月22日(日)10:00開会

《集会のみ、雨天決行、お楽しみ抽選会あり》

場所 香南市 吉川漁協駐車場  
香南市吉川町吉原1843  
(香南市天然色劇場南)



※今回に限り開催場所が「吉川漁協駐車場」に変わっています

《街頭宣伝の要旨は以下のとおり》

### 賃上げは生活防衛の権利！

私たち連合高知は、この春闘で「誰もが安心して暮らせる社会」と「経済の好循環」をめざして、「生活向上につながる月例賃金の引き上げ」はもとより、「非正規労働者の働き方に見合った処遇の改善」、「中小・零細企業が生み出した付加価値が公平に分配されるための公正取引の促進」「長時間労働の撲滅」を中心に現在、取り組んでいるところだ。

働く代価である賃金でしか生活できない私たちにとって、“賃上げは生活を守るために与えられた基本的な権利”。よって、地場の2017春闘がこれから本番を迎える中で、“すべての働く者の処遇改善”と“暮らしの底上げ・底支え、格差是正”に向けて地域から声をあげていこう！

### 労働時間の規制緩和反対！

### 高70・裁量労働制導入阻止！

政府は「働き方改革実現会議」で長時間労働・過労死の問題を取り上げる一方で、勤労者に残業代を払わず、働き続けさせることができる「裁量労働制」の拡大や、労働時間のルールを一切無視した「高度プロフェッショナル制度」を労働基準法の改悪によって導入しようとしている。この法案が成立すれば、労働時間の縮減とは全く逆の、長時間労働・過労死が蔓延する社会になってしまう。



労働者は企業にとって使い勝手よく、使い放題のモノではない。連合高知は、政府が進める「残業代ゼロ」政策、労働基準法の改悪に強く反対するとともに、長時間労働を是正する施策の実現に向けて皆さんとともに行動する。

### すべての働く者の処遇改善を (同一価値労働同一賃金)

わたしたちは、「雇用形態の違いだけで、合理的な理由もなく処遇格差をつけることを法律で禁止」して、「すべての働く者を均等・均衡に待遇すること」をいま、政府・企業に強く求めている。

これを実現していくためには、この春闘期から職場一地域で“雇用の違いによる差別的な取り扱いの禁止”、“均等・均衡待遇実現”の声をあげながら、この問題を社会全体の運動にしていかなければならない。

### 2018平和行動in沖縄「参加者募集」

今年も連合平和行動が「平和行動in沖縄」を皮切りにはじまります。今年の平和行動は、米軍機の不時着や機体の一部落下など事故が多発し、改めて「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」が問われる中で開催されます。

この行動に東地協から1名派遣することになりましたので、希望される方は所属の構成組織を通じて東地協事務局まで。

1. 日時 2018年6月23日(土)～24日(日)

※25日(月)帰高

2. 場所 沖縄・浦添市民体育館ほか

3. 募集人員 1名(東地協代表派遣)

4. 参加費 34,000円